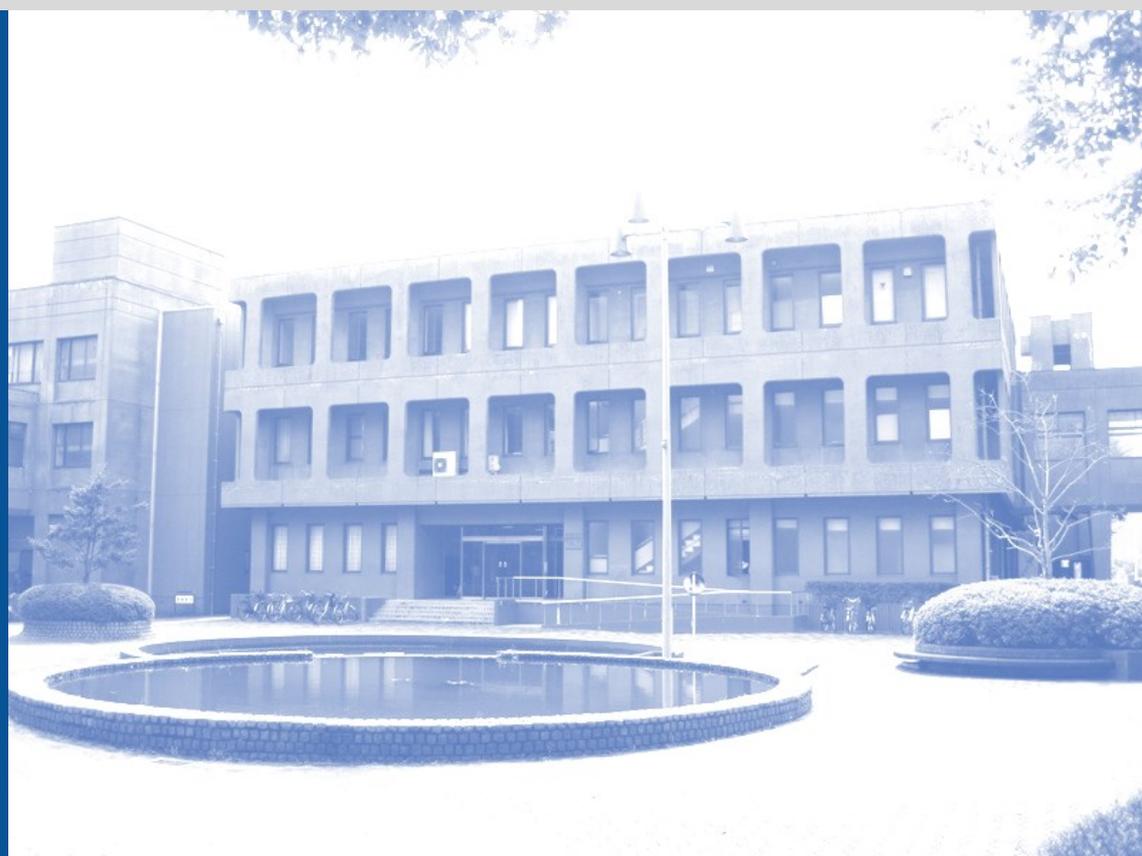




# 島根大学附属図書館 年報2020

SHIMANE UNIVERSITY LIBRARY Annual Report 2020



## 図書館長より

### 附属図書館長に就任して

附属図書館長に就任して4ヶ月が経ちました。もう少し、図書館のことに精通しておればと反省しつつ、職務に当たらせて頂いております。

2020年は大変な年でした。当初（2020年2月頃）は、大学祭が中止になった2009年秋の新型インフルエンザほどの大ごとにはならないだろう、年度末には収束するだろうと高を括っていました。しかし、それはとんでもない考え違いであり、年度を二度跨いでも収束せず、今日まで続くパンデミックの惨状を痛いほど思い知らされることになりました。

そんな中で、図書館の対応は適切でありました。大学の新型コロナウイルス感染症対策の方針に合わせて、図書館を学生・教員が可能な限り通常に近い形で利用できるよう努力くださっていることに感謝しておりました。特に、大学キャンパスに立ち入りが制限された時期も、大学の重要な教育・研究の機関の一つである附属図書館が機能していることが、ホームページからも分かり、インターネットで図書館を利用できることは、オンライン授業に閉口していた学生や教員を励まし、勇気付けることにもなっていたものと思います。また、状況に応じて、開館時間を変えるなどの迅速な対応は、川向前図書館長の決断力によるものだと敬服しておりました。自分がその責任ある立場になり、改めて身の引き締まる思いです。

さて、思い返すに、私は、決して読書量が多い方ではありませんが、読書は嫌いではありませんでした。若い頃は、夏目漱石や太宰治らの小説の他、デカルトの解説書やハイゼンベルグなどの科学者の書などからは少なからず影響を受けました。しかし、大学図書館を本格的に利用し始めたのは、学部4年生、大学院生で研究を始めてからです。自分の専門とする分野の学術雑誌を、静かな図書館のさらに奥の静まり返った本棚で調べるのは、とても充実した時間であったことを覚えています。私が島根大学に赴任した30年前頃には附属図書館には研究に必要なとされる学術雑誌は、冊子としてほぼ揃っていたと思います。木箱に収められた図書リストカードで調べて、所蔵されていない学術図書・雑誌については、受付に行き貸し出し依頼や複写依頼をお願いしたものです。その後、だんだんと学術雑誌は電子化され、電子ジャーナルのPDFファイルを研究室でダウンロードするようになり、いつの間にか図書館からは足が遠のいていったように思います。

その間に、附属図書館は、2003年秋の島根大学と島根医科大学の統合、2004年の国立大学独立行政法人化（第1期～第3期中期目標・計画）さらには2013年4月の図書館（本館）の改築リニューアルなどを経て、変革・

進化してきました。3年毎の学術情報基盤整備計画に基づく電子ジャーナル・データベースの整備、図書の電子化・デジタル化、国際化への対応、他機関との相互協力、地域との連携・社会貢献、学術情報などの提供・発信（学術情報リポジトリ「SWAN」）、学生のための多様なスペース（ラーニングコモンズ、PCルームなど）の館内への配置あるいは業務の一部での学生アルバイトの活用（夜間休日の開館）や図書館コンシェルジュとして学生が事業参画できるシステムの確立などにより、大学での重要な機能を担った機関としての役割を充実してきました。このような継続的な改革・進化の蓄積があったからこそ、コロナ感染症拡大の中でも附属図書館としての一定の機能を果たすことができたのだと思います。

附属図書館は、上述のように様々な利用の仕方があります。是非、ホームページでご確認下さい。学生・教員をはじめとする多くの方々を利用してこそ、図書館の真価が発揮されます。今後ともより利用しやすい附属図書館を目指して、職員共々尽力していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。



附属図書館長 半田 真（2021年6月）

# 附属図書館の理念と目標

2013（平成25）年8月2日学術情報機構附属図書館運営会議承認

## 理念

島根大学は、社会の発展と進歩に貢献するため、豊かな人間性と専門性を身につけた人材の養成を使命とし、創造性ある研究の促進や地域連携を推進しています。（「島根大学憲章」より）

附属図書館は、島根大学における学修、教育、研究を支援するための基盤施設として学術情報の収集、提供に努め、また、地域や国際社会との連携をすすめ、地域に根ざし、社会に貢献できる図書館を目指します。

## 目標

### 1. 学修・教育支援のための資料と環境の整備

学生の学修を支援するため、充実した資料と学修環境を整備し、人格を育む教育を目指して、学内の教育研究プログラムと連携した教育支援を行います。

### 2. 研究支援のための学術情報整備

多様な分野の特色ある高度な研究を支援するため、国内外の学術情報の収集整備に努め、これらを効率的に利用できる電子図書館機能を充実します。

### 3. 地域の学術情報拠点としての連携協力

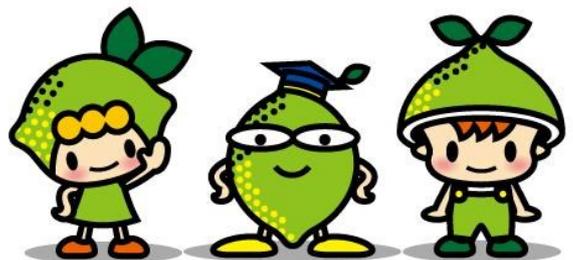
地域の特性と大学の特色を生かした企画、運営をすすめ、地域の学術情報拠点として、資料提供、連携企画、情報発信等を積極的に行います。

### 4. 学術コミュニケーションへの貢献

大学の研究成果や貴重資料を世界に向けて発信し、学術コミュニケーション活動に貢献します。

## CONTENTS

新型コロナウイルスへの対応	4
TOPICS	8
図書館日誌	12
統計	
・基本統計	13
・利用者	14
・貸出	15
・図書	16
・図書館資料費	17
・学術電子リソース	18
・Webサービス	19
・相互協力	20
・講習会／その他	21
その他の記録	22



島根大学附属図書館マスコットキャラクター  
(左から) みいなちゃん、ライム博士、けんさくくん

# 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルス感染症は、2020年1月15日に国内最初の感染が確認され、115万人超の感染者、1万5千人超の死亡者を出している（2021年8月16日現在）。政府は、2020年3月に感染拡大防止のため「3つの密（密閉、密集、密接）」回避を提唱し、社会において催事の中止、商業施設等の休業、学校の休校などが進められた。大学については、文部科学省「令和2年度における大学等の授業の開始等について（通知）」（2020年3月24日）において、臨時休業や遠隔授業の実施、学生への修学支援等の留意事項が示された。

島根大学は、「新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる対応について」（2020年2月6日）を始めとして感染拡大の防止と修学環境維持の方針を打ち出し、「新型コロナウイルス感染症に係る島根大学行動指針」（2020年4月20日）を定めた。附属図書館はこれに対応し、臨時休館や在宅勤務の実施などの制約がある中で、利用者への図書館サービスの提供を模索した。本項（p.4～7）では、2021年3月31日までに実施した附属図書館の対応をまとめた。

## ■本館の感染拡大防止対策

### ■「密閉」を避ける対策

館内の換気のため、開館時間中は一部の窓を開け、常に外気が取り込まれる状態とした。これにより、季節や天候を問わず外気が取り込まれることになり、来館者や資料にとっての適切な温度・湿度の維持が困難となったが、温湿度計を参照しながら空調や扇風機を調整して試行錯誤を続けた。



### ■「密集」を避ける対策

利用者が隣り合ったり正面に座ったりしないように、閲覧席の約半数に使用禁止の貼り紙をして、使用できる座席数を減らした。



また、返却のみの来館を抑制するため、貸出図書の返却期限日の延長や返却ポストの常時開放、郵送による返却の受付を行った。

### ■「密接」を避ける対策

ラーニングcommonsは利用者同士の交流を前提としたスペースであるため、2020年3月に一旦閉鎖した。しかし、上述のように館内の座席数が減っていることから、試験期の需要増加に対応するため、7月からは個人利用向けのスペースとして開放した。

グループ学習室についても、利用者同士が議論を交わすための部屋であり、密集・密接な状態になりやすいため、2020年3月に一旦閉鎖した。しかし、利用の希望が多く寄せられたことから、以下のような対策を行ったうえで2021年1月25日に利用を再開した。

- ① 机上に飛沫防止のパーテーションを設置
- ② 利用定員を従来の半数に減らす

- ③ 利用時に利用者全員の学生番号を聴取

- ④ 利用時間を最長で2時間までに限定

- ⑤ 換気や消毒等の利用条件を示すリストの作成

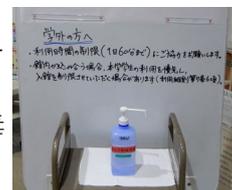
### ■飛沫対策

マスク不携帯の来館者には布マスクを提供して着用を徹底したほか、サービスカウンターには飛沫防止カーテンを設置した。



### ■アルコール消毒

館内各所に手指消毒用のアルコールスプレーを設置したほか、ドアノブや階段手摺、自動貸出機等の消毒を毎日定刻に行った。



### ■来館者の体温チェック

来館者自身で体温のチェックが行えるよう、玄関に非接触型検温スタンドを設置した。

### ■オンライン会議ブースの新設

就職活動やサークル活動等の課外活動に係るオンライン会議に参加できるスペースが学内に不足していたため、オンライン会議ブース3席を2021年1月25日に新設した。設置場所としては、感染拡大防止対策で閉鎖していたAVルームのソファ席を撤去して確保した。



### ■県外大学進学者へのサービス

県外の大学に進学したものの、進学先の大学図書館を利用できない県内出身の大学生に対し、本学の学生に近い水準のサービスを提供した。この措置は大規模災害発生時の前例を参考に実施したもので、5月13日に開始し、6名の利用申請があった。希望者には2021年度も引き続きサービスを提供している。

# 新型コロナウイルスへの対応

## ■本館の感染拡大防止対策（時系列）

年月日	事項	開館時間
2020年3月6日	グループ学習室、研究個室1の利用受付を停止 AVルーム（ソファ一席）の利用受付を停止 ラーニングコモنزの貸切利用受付を停止	平日 9:00～17:00
4月2日	ラーニングコモنزとPCルームの座席数を半減	
4月7日	臨時休館（～4月13日） 開館時間中も図書返却ポストを常時開放 春季休業期間中の長期貸出の返却期限日を4月16日に延長	休館
4月14日	学外者の入館禁止 春季休業期間中の長期貸出の返却期限日を5月12日に再延長 1階ロビー、2階ラウンジの利用を禁止 ラーニングコモنزとPCルームの利用を禁止 館内の座席数を半減	平日 9:00～17:00
4月16日	島根県を含む全47都道府県が緊急事態宣言の対象地域に指定	
4月20日	「新型コロナウイルス感染症に係る島根大学行動指針」策定（新型コロナウイルス感染症対策本部）	
4月22日	教職員の在宅勤務開始（図書館職員は交代制で半数出勤、半数在宅勤務）	
4月24日	サービスカウンターに飛沫防止カーテンを設置	
5月7日	オンラインによる遠隔授業開始 郵送による図書返却の受付開始	
5月15日	島根県の緊急事態宣言解除	
5月22日	県外大学進学者へのサービス提供開始	
5月31日	教職員の在宅勤務終了	
7月1日	学外者の入館禁止を解除（館内滞在時間を1日1時間までに制限） ラーニングコモنزの利用禁止を解除（個人利用のみ）	
7月13日	延長開館再開	平日 9:00～19:30 土日祝日 10:00～17:30
8月8日	夏季休業（8月11日～9月30日）に伴い延長開館終了	平日 9:00～17:00
9月23日	PCルームの利用禁止を解除	
10月1日	延長開館再開 図書返却ポストの常時開放を終了（閉館時間中のみ開放） 研究個室1の利用受付を再開（1人での利用のみ） 1階ロビー、2階ラウンジの利用禁止を解除	平日 8:30～21:30 土日祝日 10:00～17:30
2021年1月4日	学外者の入館を一時禁止（大学入学共通テスト実施のため）	平日 9:00～17:00
1月18日	学外者の入館禁止を解除（館内滞在時間を1日1時間までに制限）	平日 8:30～21:30 土日祝日 10:00～17:30
1月25日	グループ学習室の利用受付を再開 オンライン会議ブースを設置、利用受付開始	
2月16日	春季休業（2月2日～3月31日）に伴い延長開館終了	平日 9:00～17:00

# 新型コロナウイルスへの対応

## ■医学図書館の感染拡大防止対策

### ■「密閉」を避ける対策

館内の換気のため、開館時間中は一部の窓を開け、常に外気が取り込まれる状態とした。

### ■「密集」を避ける対策

利用者が隣り合ったり正面に座ったりしないように、館内の閲覧席の約半数に使用禁止の貼り紙をして、座席数を減らした。

また、学生の来館については、事前に専用フォームで利用日時や利用目的を入力して予約してもらい、来館の際にはサービスカウンターで確認することとした。(2020年7月13日から)

### ■「密接」を避ける対策

利用時に密接な状態になりやすいセミナー室と自由閲覧室は利用禁止とした。

### ■飛沫対策

サービスカウンターに飛沫防止の亚克力板を設置した。

### ■アルコール消毒

入り口に手指消毒用の自動アルコール噴霧器を設置したほか、利用者が各自で閲覧席を除菌できるようウェットティッシュを館内に設置した。また、入退館ゲートや自動貸出機等の機器類は職員が毎日消毒した。



### ■来館者の体温チェック

来館者自身で体温のチェックが行えるよう、玄関に非接触型検温スタンドを設置した。

### ■閲覧スペースのゾーニング

臨床実習中の学生(医学科5~6回生)とそのほか

## ■その他

### ■新型コロナウイルス対策特設ページの設置

利用制限等に関する通知を図書館ホームページ上に掲載していたが、日々変化する新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じて、その都度新たに利用制限等の通知を行っていたため、利用者の混乱を招く懸念があった。そのため、現在の利用制限等に関する通知を一元的に確認できる特設ページを公開し、図書館ホームページトップに目立つようバナー

の学生の接触をさけるため、館内をゾーニングし、利用できる閲覧席を分けた。

### ■図書の予約貸出

出雲キャンパスの入構制限により、図書館を利用できない医学部の学部生・院生を対象に、図書の予約貸出を行った。事前に図書の貸出予約を最大5冊まで受け付け、指定した時間に医学部学務課前の玄関ロビーで受け渡しを行った。貸出期間は3週間。30人の学生から申し込みがあり、計84冊の貸出を行った。



### ■図書の配送貸出

医学部の学部生・院生を対象に、貸出を希望する図書の自宅への配送を行った。貸出できる冊数は最大で5冊、貸出期間は配送期間を含めた3週間とした。2020年12月16日~2021年1月15日の期間に実施し、48冊の貸出を行った。

### ■文献複写の自宅への配送

医学部の学部生・院生を対象に、1人最大10件までの文献複写申込に係る料金を無償化し、自宅への配送を行った。2020年5月22日~7月12日、2020年12月16日~2021年1月15日の期間に実施し、計109件の申込があった。

### ■オンライン講習会

前期は、すべての授業がオンライン実施となったため、従来は対面授業の1コマで行っていた文献検索講習会についてもオンラインでの実施となった。解説動画を作成し、好きな時間に視聴できるオンデマンド型の講習会とし、OPACや医中誌Webの使い方を中心に作成した。

を設置した。この特設ページでは、過去に実施した利用制限等の通知も別途まとめており、アーカイブとしての役割も持っている。

### ■各社電子リソースのサービス拡大

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、電子リソースの版元各社で無料トライアルやアクセス数の一時的な増加等のサービスが提供されたため、上述の特設ページで取りまとめて紹介をした。

# 新型コロナウイルスへの対応

## ■医学図書館の感染拡大防止対策（時系列）

年月日	事項	開館時間
2020年3月6日	セミナー室の利用を禁止	平日 9:00～17:00
4月1日	春季休業の終了に伴う延長開館再開	平日 9:00～20:00 土日祝日 10:00～16:00
4月8日	延長開館の停止 時間外の認証入館（※1）を停止 自由閲覧室の利用を禁止 館内の座席数を半減 学外者の入館を禁止	平日 9:00～17:00
4月14日	サービスカウンターに飛沫防止の亚克力板を設置	
4月22日	学生の構内立ち入りが原則禁止となったことに伴い、学生の入館を禁止 教職員のみ職員証で認証後に入館可 サービスカウンターでの利用者対応を停止 教職員の在宅勤務開始（図書館職員は交代制で半数出勤、半数在宅勤務）	
5月11日	オンラインによる遠隔授業開始（1年生は5月8日から）	
5月22日	学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応開始	
5月31日	教職員の在宅勤務終了	
7月13日	学生の入館禁止を解除（事前予約制で1日2時間半まで） サービスカウンターでの利用者対応を再開 閲覧スペースのゾーニングを開始 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応の停止	
10月1日	延長開館を再開	平日 9:00～20:00 土日祝日 10:00～16:00
11月4日	学外者の入館禁止を解除（事前予約制で1日1時間まで） 学生の館内滞在時間制限を1日3時間までに変更	
12月10日	臨時休館（17時～）	
12月11日	臨時休館	休館
12月12日	学外者の入館禁止 学生の構内立ち入りが原則禁止となったことに伴い、学生の入館を禁止 教職員のみ職員証で認証後に入館可 サービスカウンターでの利用者対応を停止	平日 9:00～17:00
12月16日	学生を対象とした図書の配送貸出対応開始 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応開始	
2021年1月4日	学生の入館禁止を解除（事前予約制で1日3時間まで） サービスカウンターでの利用者対応を再開	
1月16日	学生を対象とした図書の配送貸出対応を停止 学生を対象とした文献複写物の自宅への配送対応を停止	
1月19日	延長開館を再開 学外者の入館禁止を解除	
3月1日	春季休業に伴い延長開館終了	平日 9:00～17:00

※1 従来、医学図書館では開館時間外でも学生証・教職員証（ICカード）による認証で入館することが可能であった。

# TOPICS

## ■図書館コンシェルジュの活動ーオンライン活動の取り組み

「図書館コンシェルジュ」とは、職員と協働し、附属図書館本館におけるピアサポートを進めるとともに、学生の視点によるサービスの改善などを目的とする学生ボランティアである。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により対面活動での実施に制約があったため、毎週水曜日に行っているミーティングはオンライン形式に移行して実施したほか、図書館コンシェルジュによる自主企画活動の多くは、開催の中止や実施方法の見直しを余儀なくされた。

館内の装飾や図書館内での図書展示企画は実施回数を当初の予定から減らすこととなった。準備においては、少人数かつ短い時間で感染防止対策を念頭

に置きながら作業した。

一方で、イベント企画の多くは対面での交流を前提にしており実施できなかったが、リモートで実施する方法を模索し、オンラインABD (p.11参照) や他大学団体とのオンライン交流会を実現した。

また、SNSでの活動紹介や、オンライン質問箱サービスを利用した質問受付、オープンキャンパス企画としての図書館コンシェルジュによる動画作成など、新たな取り組みも行った。

## ■図書館コンシェルジュによる動画作成

図書館コンシェルジュが、本学のオープンキャンパスに向けて動画2本を作成した。図書館コンシェルジュは2013年度からオープンキャンパスに参加しており、2019年度はスタンプラリーと相談コーナーを企画して実施した。しかし、2020年度はオープンキャンパス自体がオンライン開催となったことを受けて、動画を作成した。

前期は学生の入構と課外活動に制限がかかっていたため、館内の撮影は図書館職員が代行し、その他の脚本・演出の打合せや編集作業等は学生を中心に

オンライン上で行った。

完成した動画は2020年8月5日から2021年3月31日まで公開された。

■図書館ツアー動画「【島根大学附属図書館】一緒に歩こう！島大図書館」

■図書館コンシェルジュ活動紹介動画「【島根大学附属図書館】図書館コンシェルジュの活動を覗いてみた」

## ■第10回大学図書館学生協働交流オンラインシンポジウムへの参加

大学図書館学生協働交流シンポジウムは、大学図書館で様々な活動を行っている学生やそれをサポートする教職員が全国から集まり、交流を行うことを目的として毎年開催されている。第10回となる2020年度のシンポジウムは従来行われていた対面形式での開催が中止となったが、「新しい繋がり広がる学生協働の輪」をテーマとしてオンラインで開催された。

シンポジウムには全国から23大学100名がオンラインで参加した。島根大学からは図書館コンシェルジュ3名と職員2名が参加し、図書館コンシェルジュの活動概要と、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動に制約がある中で行った2020年度前期の活動について、事例報告を行った。

### ■開催概要

日時：2020年9月11日（金）12:00～15:30

主催：中国四国地区大学図書館協議会（主管：梅光学院大学図書館）



# TOPICS

## ■VR図書館ツアーを公開

9月23日（水）に、VR図書館ツアーを公開した。VR図書館ツアーは、360度パノラマ写真にページ間のリンクと館内施設等の説明を加えたものである。閲覧者はPCやタブレット端末、スマートフォン等を用いてVR空間の背景を回転させることができ、リンクをクリックまたはタップして進んでいくことで、実際に館内を見て回っているような体験が可能である。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、対面での図書館ツアーの実施が難しくなり、これに代わる手段として作成し、学生が遠隔地から館内の様子を見る場合や教員が授業等で図書館の使い方について説明する際などに活用が期待される。

VR図書館ツアーの写真は、館内のレイアウトに変更があった場合、年に一度を目安として更新する。

また、2021年3月には英語版も公開した。



## ■旧制松高創立100周年記念展示「嵩<sup>だけ</sup>のふもとに」を開催

この企画展は、島根大学の前身校の一つである旧制松江高等学校（以下、旧制松高）が1920（大正9）年に創立されてから100周年を迎えたことを記念して開催したものである。

旧制松高は、嵩山（だけさん）を望む、水の都「松江」に設立された全国で17番目の旧制高等学校である。山陰地域にとって、待望の高等教育機関であった旧制松高は、多方面で功績を残した人々を輩出したことでも知られているが、当時使用された書物は現在附属図書館に引き継がれており、それらの蔵書からは教師と学生たちが学問に励んだ痕跡を見出すことができる。

本企画展では、旧制松高時代の蔵書、教科書、備品（机、椅子等）、同窓会関連資料などを中心に展示し、当時の教育や学生生活の様子をふりかえるとともに、旧制松高以降の本学のあゆみをパネルで紹介した。附属図書館を会場とした第1期は、637名の来場があった。

### ■開催概要

#### <第1期>

期間：2020年10月1日（木）～11月1日（日）

会場：本館1階展示室

時間：平日 8:30～21:30、土日祝日 10:00～17:30  
休館 10月24日（土）、25日（日）

#### <第2期>

期間：2020年11月7日（土）～12月6日（日）

会場：旧奥谷宿舎（旧制松高外国人宿舎・総合博物館分館）

時間：土日祝日 10:00～17:00（平日休館）

主催：島根大学附属図書館、島根大学総合博物館、島根大学法文学部、島根大学総合理工学部

後援：島根大学法文学部同窓会、島根大学総合理工学部同窓会、松江歴史館、山陰ケーブルビジョン株式会社



# TOPICS

## ■生協店頭での学生リクエスト受付

学生からの図書購入リクエストの受付を、期間限定で大学生協（松江キャンパス）店頭で実施した。これは、従来の「学生選書ツアー」（年一回、学生が近郊の書店で選書）の代わりに実施したものである。本館では、学生の図書購入リクエストについて年間を通じたリクエスト受付と学生選書ツアーで対応してきた。2020年度は、新型コロナウイルス感染症のため、学生選書ツアー開催が困難となり、生協店頭でのリクエスト受付となった。

期間中、9名の学生が参加し、計46冊の購入リクエストがあった。参加者からは概ね好評を得た。

### ■開催概要

期間：2020年11月2日（月）～11月20日（金）

場所：大学生協書籍売り場（松江キャンパス）

対象：本学学部生・院生

## ■教職員ブックハンティングを開催

書店から試読用に持ち込まれた図書について、希望する教職員が実際に手にとって選書を行う「教職員ブックハンティング」を開催した。参加した教職員は7名で、計96冊の選書があった。

普段選書しないような珍しいジャンルの図書に出会うなど、選書のよい機会となった。

## ■相見香雨没後50年記念シンポジウム関連展示を開催

松江出身の美術史家・相見香雨（あいみ・こうう）の没後50年を記念した企画展を、桑原羊次郎・相見香雨研究会主催のシンポジウムにあわせ、附属図書館本館を会場に開催した。期間中、シンポジウム参加者のほか、学生、教職員など、365名の来場があった。

相見は、1874（明治7）年に松江市に生まれ、島根県尋常中学校、東京専門学校（現在の早稲田大学）を卒業した後、松陽新報の編集者を経て、1910（明治41）年に美術専門出版社・審美書院に入社し美術書の史料収集や調査に携わった。生涯在野の美術史家として実証的研究を続けたが、古美術の素養形成にあたっては家系と地域文化が深く関わっていたと考えられている。今回は、相見香雨という美術史家が誕生する基盤となった松江の地域文化に着目し、江戸時代末期から明治大正期の郷土史料に重点を置いて紹介した。

**図書館の本をあなたが選ぶ！**

## 学生選書@大学生協

図書館に並ぶ本を、大学生協の書籍売り場で選ぶことができます。  
本を選んで、書籍・校費カウンターへ行こう！

期間	11/2（月）～11/20（金）9：00～18：00
場所	大学生協書籍売り場（松江キャンパス）
対象	島根大学の学生
方法	生協店頭で図書館に置いてほしい本を選び、書籍・校費カウンターに提出（※アンケートへの記入が必要です）



本を選んで、  
書籍・校費  
カウンターへ！

**！注意事項など！**

- ・1人あたり10冊を上限とします。
- ・図書のみ（雑誌、漫画等は除きます）
- ・予算の都合や図書館の購入方針に合わない場合は購入しないことがあります。
- ・図書館で利用可能になるまでには1か月程度かかります。
- ・新着図書コーナーに並びます（通常のリクエストと異なり、この企画で購入した本は図書館カウンターでの取り置きはしません）。
- ・ほしい本がない場合は、図書館のHPからリクエストできます。詳しくはこちら→



<お問い合わせ>  
附属図書館 図書担当 book@lib.shimane-u.ac.jp

### ■開催概要

期間：2020年11月16日（月）～11月27日（金）

9時～12時および13時～16時30分まで

※土日祝日は除く

会場：本館3階事務室

対象：本学教職員

### ■開催概要

期間：2020年11月20日（金）～12月20日（日）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

時間：平日 8:30～21:30、土日祝日 10:00～17:30

主催：桑原羊次郎・相見香雨研究会

共催：山陰研究センター、島根大学附属図書館

助成：公益財団法人いづも財団、公益信託しまね文化ファンド

後援：美術史学会、明治美術学会



# TOPICS

## ■オンラインABDを開催

図書館コンシェルジュの自主企画活動として実施しているABD（アクティブ・ブック・ダイアログ）を、オンライン形式で開催した。

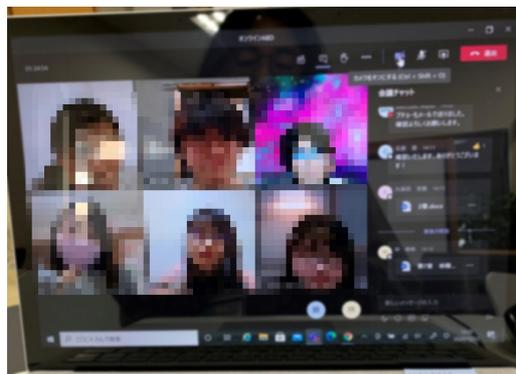
ABDとは、当日に参加者全員で1冊の本を分担して読んで要約し、他の参加者に対して発表し共有することで、短時間で1冊の本の内容を理解することができる読書会である。本の内容を共有した後は参加者同士で対話を行い、本への理解と参加者同士の交流を深めることができるという点でも特徴がある。

今回はこれまでのABD開催で用いていたプログラムをリモートで実施できるようにアレンジし、島根大学図書館コンシェルジュと梅光学院大学図書館サポーターの交流企画として実施した。当日は島根大学から5名、梅光学院大学からは3名が参加した。

## ■開催概要

日時：2020年12月12日（土）13:00～16:00

使用した図書：宮口幸治『ケーキの切れない非行少年たち』（新潮社、2019）



## ■企画展示「命の絆展—被害者も加害者も出さない街づくり—」を開催

この企画展は、犯罪被害者遺族による手記や警察等の支援活動の紹介を通して、被害者も加害者も出さない街づくりに向けた機運の醸成を目指して開催された。

期間中、図書館を訪れた学生や一般市民など350名の来場があり、被害者の等身大パネルに貼られた写真や遺品、残された家族による手記、警察等による被害者支援の取り組みや関連書籍の紹介・展示を通して、被害者たちが伝える命の重さ、大切さについて考える機会となった。

## ■開催概要

期間：2021年2月1日（月）～2月24日（水）

会場：本館1階展示室（地域コミュニティラボ）

時間：2月1日～2月5日 平日 8:30～21:30

2月6日～2月24日 平日 9:00～17:00

主催：島根県警察本部、島根被害者サポートセンター、江角由利子氏

共催：島根大学附属図書館



## ■「教員著作コーナー」設置

2021年3月1日、島根大学の教職員が編著者及び訳者として執筆に携わった学術書を分野別に並べた「教員著作コーナー」を本館1階に設置した。配架されている図書の題材は、地域の歴史に焦点を当てたものから世界の動向を探るものまで多岐にわたる。

本学では「島根大学教員情報検索システム」を公開しており、本学教職員の研究成果を一覧できるようにしているが、これに加えて図書館内に実際に著作を展示するコーナーを設けたことで、学生を始めとした来館者がより気軽に本学の学術研究の成果に触れることができるようになった。



# 図書館日誌

年月日	カテゴリ	館区分	事項
2020年4月7日	その他	本館	新型コロナウイルス感染拡大防止に係る臨時休館（～4月13日）
6月1日	会議等	共通	令和2年度 第1回 附属図書館運営会議（オンライン会議）
6月1日	会議等	本館	令和2年度 第1回 本館運営会議（オンライン会議）
6月16日	会議等	医学図書館	令和2年度 第1回 医学図書館運営会議（オンライン会議）
6月26日	会議等	医学図書館	令和2年度 第2回 医学図書館運営会議（～7月3日、メール会議）
7月9日	その他	本館	附属図書館（本館）の臨時休館（～7月10日）、（島根大学に対する爆破予告に伴う構内立入制限）
7月22日	その他	共通	第8期学術情報基盤整備計画策定に係る教員向けアンケート調査実施（～8月22日）
7月28日	会議等	医学図書館	令和2年度 第3回 医学図書館運営会議（～7月30日、メール会議）
8月6日	その他	共通	附属図書館（本館）の短縮開館（～8月7日）、医学図書館における臨時休館（8月7日）、（島根大学に対する爆破予告に伴う構内立入制限）
8月24日	その他	医学図書館	医学図書館蔵書点検
9月7日	その他	本館	本館蔵書点検（～9月10日）
9月11日	コンシェルジュ	本館	「第10回大学図書館学生協働交流オンラインシンポジウム」に参加
9月23日	その他	本館	「VR図書館ツアー」を公開
10月1日	展示	本館	旧制松高創立100周年記念展示「嵩のふもとに」第1期を開催（～11月1日、本館展示室）
11月7日	展示	本館	旧制松高創立100周年記念展示「嵩のふもとに」第2期を開催（～12月6日、島根大学旧奥谷宿舎）
11月16日	その他	本館	「教職員ブックハンティング」を開催（～11月27日）
11月20日	展示	本館	「相見香雨没後50年記念シンポジウム関連展示」を開催（～12月20日）
11月30日	会議等	医学図書館	令和2年度 第4回 附属図書館医学図書館運営会議（オンライン会議）
12月6日	イベント	本館	相見香雨没後50年記念シンポジウム（オンライン）
12月7日	イベント	本館	「ただ日本語で話すだけ@Zoom/Let's talk with Japanese people @Zoom」を開催
12月11日	その他	医学図書館	新型コロナウイルス感染拡大防止に係る臨時休館
12月12日	コンシェルジュ	本館	「オンラインABD」を開催
2021年1月25日	その他	本館	「オンライン会議ブース」を設置（2階交流ゾーン）
2月1日	展示	本館	企画展示「命の絆展—被害者も加害者も出さない街づくり—」を開催（～2月24日）
2月22日	会議等	本館	令和2年度 第2回 附属図書館運営会議（オンライン会議）
3月1日	その他	本館	「教員著作コーナー」を設置
3月8日	展示	本館	島根大学写真部「ふきのとう展」を開催（～3月19日）
3月9日	会議等	本館	令和2年度 第3回 附属図書館運営会議（～3月15日、メール会議）
3月16日	その他	本館	VR図書館ツアー-英語版（The English Version of "VR Library Tour"）公開
3月25日	その他	共通	第8期学術情報基盤整備計画策定
3月31日	その他	共通	「来たぞ！データベース戦隊」（2016年5月9日より公開していたデータベースの利用法等の解説ページ）の公開終了

# 統計

## ■基本統計：2020年度データ

		本館 (松江キャンパス)	医学図書館 (出雲キャンパス)	合計	
開館日数	平日	225	227		
	土・日・祝日	32	38		
	合計	257	265		
利用対象者数 (2021年5月1日現在)	教職員	3,020		3,020	
	学生	4,873	1,164	6,037	
	学外者	581	41	622	
	合計			9,647	
入館者数	学生・教職員	107,178	21,576	128,754	
	学外者	2,432	79	2,511	
	合計	109,610	21,655	131,265	
貸出冊数	学生	39,697	5,681	45,378	
	教職員	5,869	1,805	7,674	
	学外者	2,572	79	2,651	
	合計	48,138	7,565	55,703	
蔵書冊数*1 (2021年3月31日現在)	和漢書	688,151	72,971	761,122	
	洋書	157,914	65,738	223,652	
	合計	846,065	138,709	984,774	
図書受入冊数*1	和漢書	購入	5,632	1,169	6,801
		製本	204	297	501
		寄贈	3,214	114	3,328
		再受入	319	34	353
		計	9,369	1,614	10,983
	洋書	購入	309	82	391
		製本	0	40	40
		寄贈	314	3	317
		再受入	21	0	21
		計	644	125	769
合計	10,013	1,739	11,752		
雑誌所蔵種類数*1	和雑誌	8,797	1,037	9,834	
	洋雑誌	2,897	1,615	4,512	
	合計	11,694	2,652	14,346	
雑誌受入種類数*1	和雑誌	購入	5,797	120	5,917
		寄贈・その他	3,529	126	3,655
		計	9,326	246	9,572
	洋雑誌	購入	308	8	316
		寄贈・その他	335	6	341
		計	643	14	657
合計	9,969	260	10,229		
資料費 (千円)	図書	20,505	6,154	26,659	
	雑誌	3,783	2,831	6,614	
	小計	24,288	8,985	33,273	
	データベース	6,509		6,509	
	電子ジャーナル経費*2	104,229		104,229	
	合計			144,011	
文献複写件数	受付	762	1,101	1,863	
	依頼	1,570	906	2,476	
現物貸借件数	貸出	597	35	632	
	借受	466	42	508	

\*1 研究室の資料を含む。

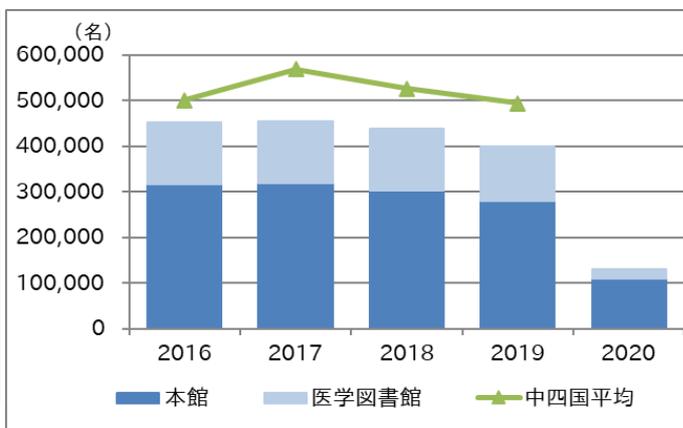
\*2 学術情報基盤整備計画にかかる全学共通経費相当分。

# 統計

## 利用者

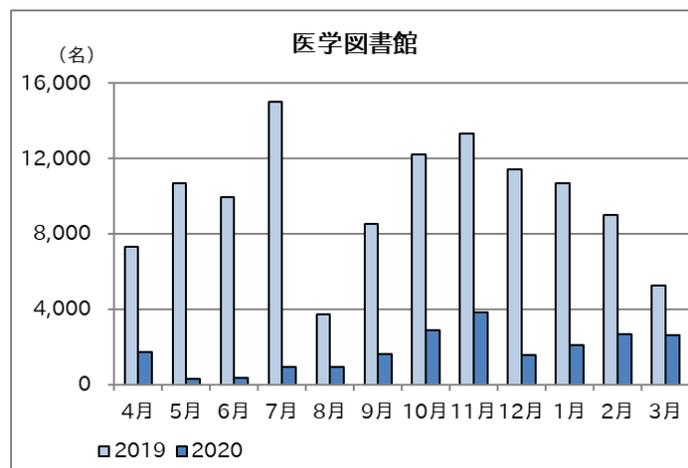
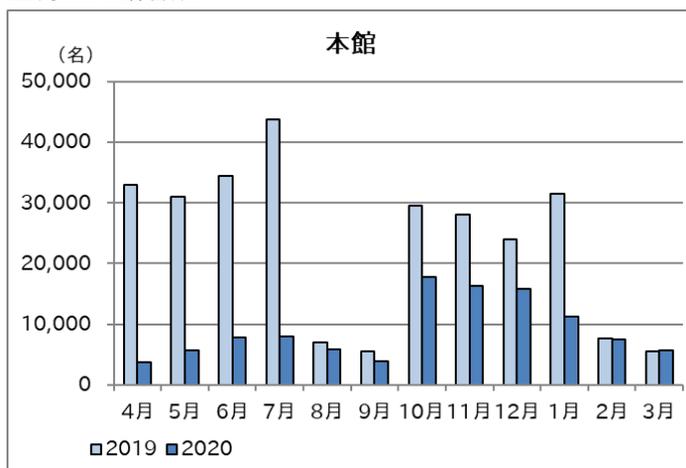
### ■入館者数

		2016	2017	2018	2019	2020
本館	学生	297,697	297,613	283,452	262,194	99,075
	教職員	9,921	9,613	10,072	9,889	8,103
	学外者	9,788	10,920	9,718	8,811	2,432
	小計	317,406	318,146	303,242	280,894	109,610
医学図書館	学生	134,017	134,075	134,910	115,737	21,576
	教職員					
	学外者	260	1,341	1,208	1,508	79
	小計	134,277	135,416	136,118	117,245	21,655
合計	451,683	453,562	439,360	398,139	131,265	
中四国平均	501,500	569,170	526,500	493,660	-	



※中四国平均は、「日本の図書館：統計と名簿」（日本図書館協会編）に掲載の中国四国地区国立大学のうち、島根大学と同規模校（学部数2～7学部）7校（広島・岡山・鳴門教育大学を除く）の平均値を用いた。（以下同様）

### ■月別入館者数



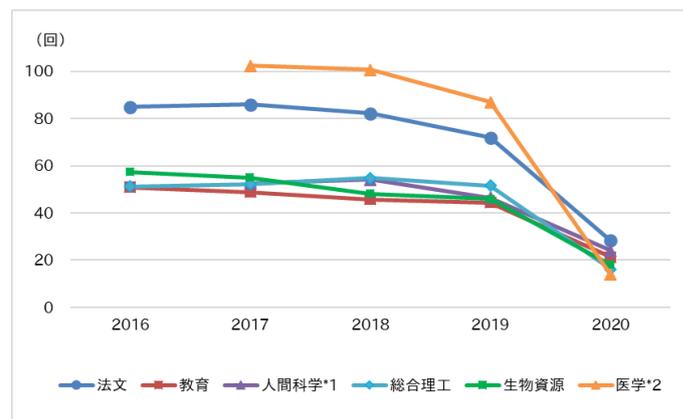
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本館	2019	32,966	30,925	34,428	43,795	7,064	5,594	29,489	28,041	24,028	31,527	7,570	5,465
	2020	3,762	5,727	7,856	8,040	5,788	3,937	17,818	16,290	15,841	11,317	7,474	5,760
医学図書館	2019	7,340	10,700	9,929	15,018	3,740	8,535	12,241	13,344	11,420	10,697	9,007	5,274
	2020	1,747	312	371	953	954	1,619	2,894	3,846	1,597	2,091	2,665	2,606

### ■学生1人あたりの年間平均来館者数

学部	2016	2017	2018	2019	2020
法文	84.95	85.99	82.18	71.95	28.29
教育	50.85	48.73	45.71	44.43	21.28
人間科学*1	-	52.50	54.11	46.48	23.95
総合理工	51.25	52.15	54.71	51.50	16.15
生物資源	57.34	54.81	48.20	45.86	17.96
医学*2	-	102.30	100.70	86.88	13.87

\*1人間科学部は2017年度新設

\*2医学部学生の医学図書館への入館回数。医学図書館は2017年4月3日から入館ゲートを設置。



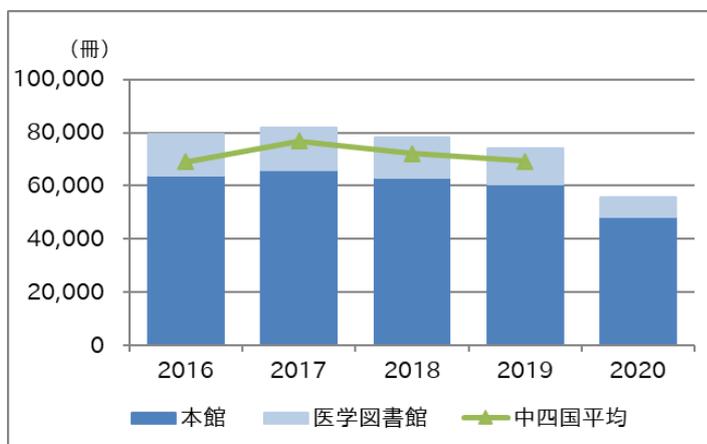
# 統計

## 貸出

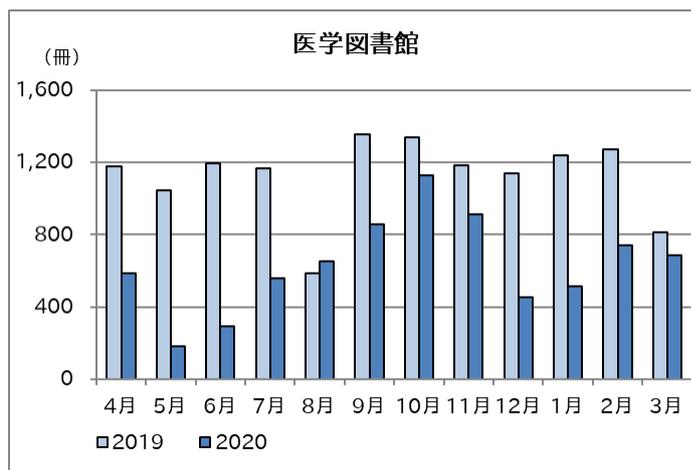
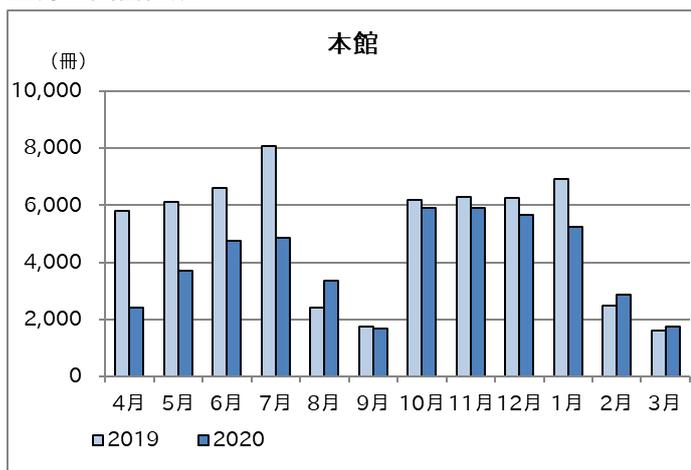
### 貸出冊数

		2016	2017	2018	2019	2020
本館	学生	53,631	55,564	52,431	49,327	39,697
	教職員	5,598	5,809	6,191	6,244	5,869
	学外者	4,585	4,523	4,437	4,962	2,572
	小計	63,814	65,896	63,059	60,533	48,138
医学図書館	学生	12,871	13,694	12,258	10,807	5,681
	教職員	2,273	2,171	2,432	2,211	1,805
	学外者	418	243	347	499	79
	小計	15,562	16,108	15,037	13,517	7,565
合計	79,376	82,004	78,096	74,050	55,703	
中四国平均	69,170	76,830	72,170	69,330	-	

※延長貸出も回数としてカウントしている。



### 月別貸出冊数

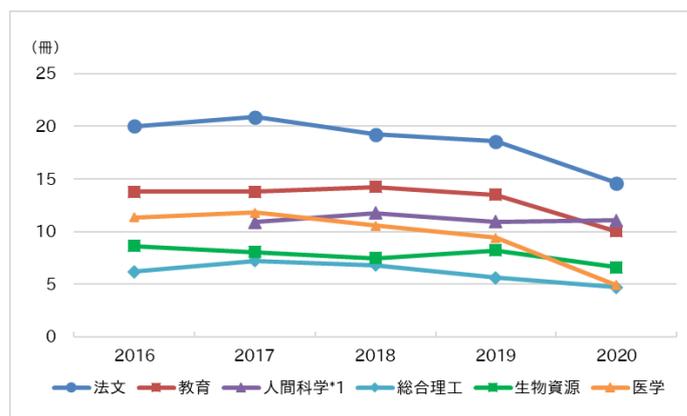


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本館	2019	5,811	6,121	6,619	8,072	2,416	1,740	6,170	6,298	6,266	6,925	2,492	1,603
	2020	2,424	3,719	4,768	4,852	3,364	1,689	5,896	5,910	5,650	5,245	2,860	1,761
医学図書館	2019	1,179	1,048	1,196	1,165	588	1,353	1,338	1,186	1,137	1,240	1,272	815
	2020	587	183	295	556	650	860	1,129	910	455	512	741	687

### 学生1人あたりの年間平均貸出冊数

学部	2016	2017	2018	2019	2020
法文	20.01	20.88	19.22	18.56	14.61
教育	13.76	13.80	14.22	13.48	10.05
人間科学*1	-	10.90	11.77	10.93	11.07
総合理工	6.20	7.21	6.79	5.59	4.69
生物資源	8.64	8.05	7.47	8.23	6.60
医学	11.36	11.81	10.58	9.41	4.93

\*1人間科学部は2017年度新設



# 統計

## ■ 図書

### ■ 蔵書冊数（分類別）

分類	本館			医学図書館			合計
	和漢書	洋書	小計	和漢書	洋書	小計	
000 総記	89,191	11,223	100,414	805	228	1,033	101,447
100 哲学	40,597	9,477	50,074	1,093	314	1,407	51,481
200 歴史	85,838	7,358	93,196	972	627	1,599	94,795
300 社会科学	172,201	27,337	199,538	1,915	519	2,434	201,972
400 自然科学	60,302	25,906	86,208	4,081	805	4,886	91,094
500 技術・工学	32,393	2,926	35,319	472	30	502	35,821
600 産業	36,621	3,339	39,960	290	25	315	40,275
700 芸術	30,641	4,709	35,350	572	134	706	36,056
800 語学	25,027	10,008	35,035	1,240	1,059	2,299	37,334
900 文学	72,207	18,690	90,897	2,110	1,844	3,954	94,851
医学専門	1	0	1	38,598	9,035	47,633	47,634
製本雑誌	43,132	36,941	80,073	20,823	51,118	71,941	152,014
合計	688,151	157,914	846,065	72,971	65,738	138,709	984,774

※ 2021年3月31日現在の数字。ただし、データ抽出は2021年5月13日のため冊数内訳に若干数の変更がある。

※ 視聴覚資料を含む。

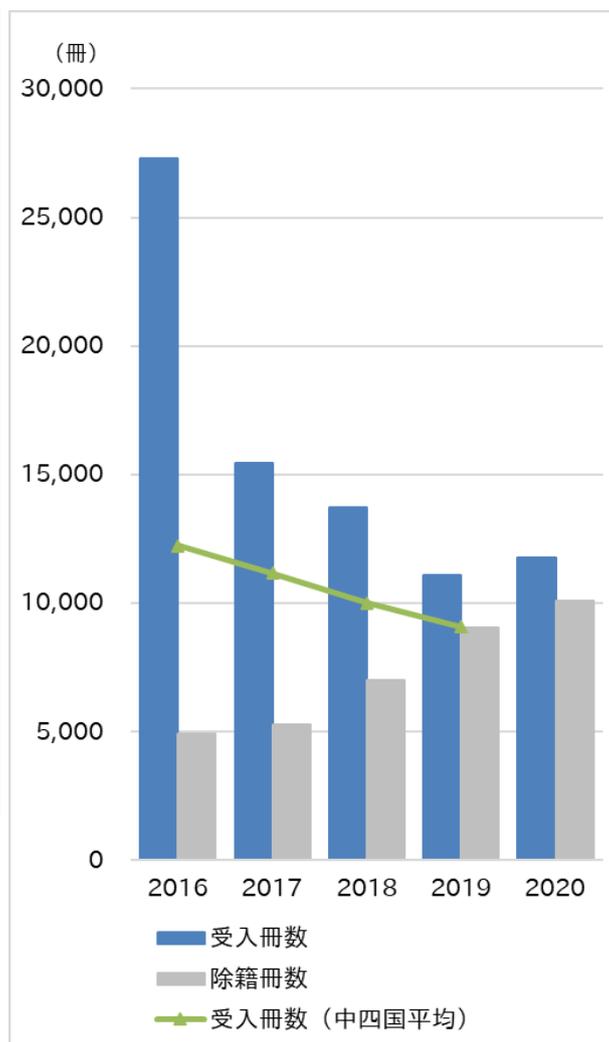
※ 研究室の資料を含む。

### ■ 受入冊数

		2016	2017	2018	2019	2020	
本館	和漢書	購入	7,855	7,281	7,148	5,891	5,632
		製本雑誌	395	530	544	435	204
		寄贈	2,304	3,392	2,618	2,134	3,214
		再受入	13,031	1,524	791	393	319
		計	23,585	12,727	11,101	8,853	9,369
	洋書	購入	651	328	264	303	309
		製本雑誌	144	0	0	0	0
		寄贈	255	207	187	216	314
		再受入	346	49	179	7	21
		計	1,396	584	630	526	644
小計	24,981	13,311	11,731	9,379	10,013		
医学図書館	和漢書	購入	1,489	1,346	1,403	1,185	1,169
		製本雑誌	380	414	325	335	297
		寄贈	162	172	97	85	114
		再受入	86	2	12	0	34
		計	2,117	1,934	1,837	1,605	1,614
	洋書	購入	98	96	80	80	82
		製本雑誌	95	91	51	39	40
		寄贈	5	7	17	1	3
		再受入	10	0	0	0	0
		計	208	194	148	120	125
小計	2,325	2,128	1,985	1,725	1,739		
合計	27,306	15,439	13,716	11,104	11,752		
中四国平均	12,238	11,164	10,007	9,070	-		
除籍冊数	4,894	5,298	7,012	9,069	10,097		
所蔵総数	964,239	974,380	981,084	983,119	984,774		

※ 視聴覚資料を含む。

※ 研究室の資料を含む。



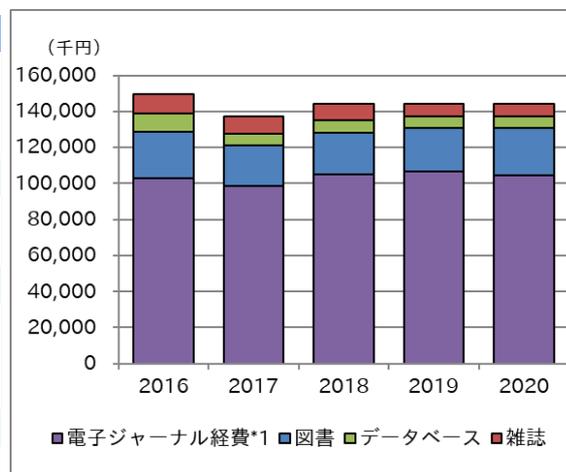
# 統計

## ■ 図書館資料費

### ■ 図書館資料費の推移

(単位：千円)

		2016	2017	2018	2019	2020
本館	図書	15,628	17,311	17,377	17,998	20,505
	図書(戦略*2)	5,000	0	0	0	0
	雑誌	5,840	6,286	6,093	3,997	3,783
	小計	26,468	23,597	23,470	21,995	24,288
医学図書館	図書	5,181	5,488	5,655	5,743	6,154
	雑誌	4,689	3,062	2,947	2,900	2,831
	小計	9,870	8,550	8,602	8,643	8,985
データベース		10,212	6,649	6,757	6,787	6,509
電子ジャーナル経費*1		102,929	98,309	105,218	106,819	104,229
電子ジャーナル(戦略*2)		399	659	3,553	7,881	0
合計		149,878	137,764	147,600	152,125	144,011



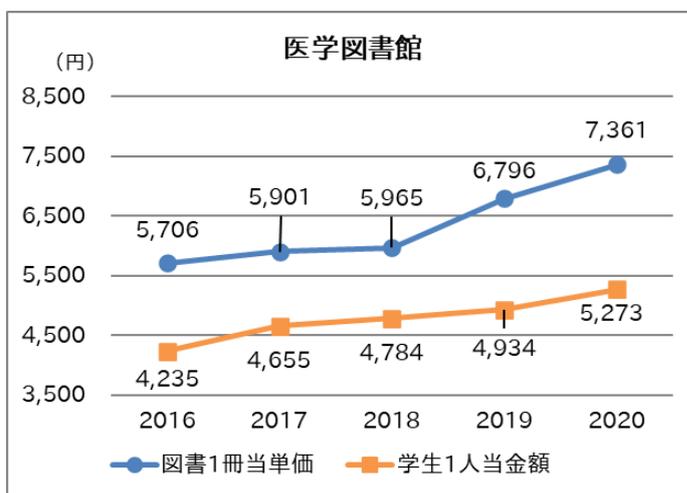
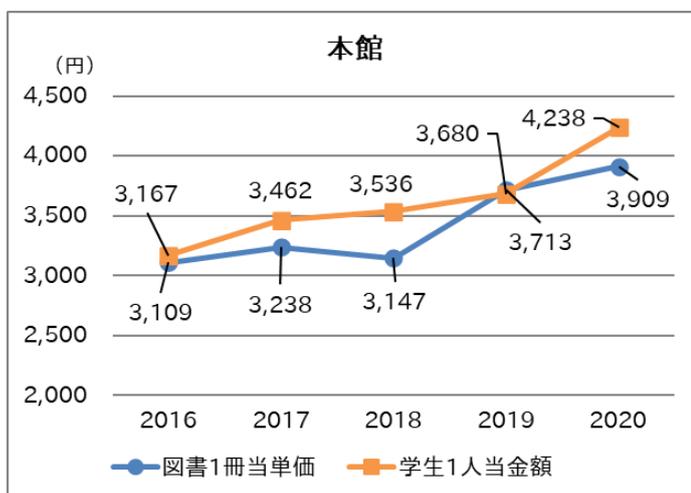
\*1 学術情報基盤整備計画にかかる経費相当分

\*2 戦略的機能強化推進経費分

### ■ 学生用図書費



※ グラフ中では比較のため、戦略的機能強化推進経費分は含めていない。



※ グラフ中では比較のため、戦略的機能強化推進経費分は含めていない。

# 統計

## ■電子ジャーナル

### ■主要電子ジャーナルの利用状況（ダウンロード数）

	2016	2017	2018	2019	2020
Elsevier ScienceDirect	115,542	127,375	138,357	137,229	160,472
Wiley Online Library	31,343	37,847	33,079	50,150	50,352
SpringerLink	25,189	28,654	32,551	41,341	49,415
メディカル・オンライン・ライブラリー	40,357	39,480	39,930	36,903	39,386
PNAS	2,703	2,257	2,504	3,137	27,249
American Chemical Society	12,994	15,323	16,752	-	-
Oxford	8,820	10,614	11,158	12,190	-
Nature	4,712	5,284	5,160	6,099	7,835
Science	2,252	2,121	2,703	3,212	3,177
JSTOR *1	1,177	1,338	1,550	1,128	1,661
Cell	1,084	1,529	1,921	1,764	1,564

※当該年の1月～12月で集計している。

\*1Arts & Sciences Collection I, Health & General Sciences Collection

### ■電子ジャーナル契約タイトル数

		和洋	2020
電子ジャーナル経費 (全学共通経費等)	Cell	洋	1
	Elsevier ScienceDirect	洋	2,280
	JSTOR *1	洋	140
	Nature	洋	1
	PNAS	洋	1
	Science	洋	1
	SpringerLink	洋	1,600
	Wiley Online Library	洋	1,507
	小計		5,531
	図書館含む 部局経費	British Medical Journal (BMJ)	洋
Karger		洋	76
Lippincott (LWW)		洋	59
その他個別タイトル		洋	29
メディカル・オンライン・ライブラリー		和	1,426
その他個別タイトル		和	4
小計		1,617	
タイトル数 合計			7,148

## ■データベース

### ■学術データベースの利用状況

データベース名称	カテゴリ	2016	2017	2018	2019	2020	備考
CINAHL	看護学英語文献	449	155	702	593	466	1-12月/検索回数
Web of Science	全分野英語文献	23,597	23,877	31,124	32,786	29,274	1-12月/検索回数
Westlaw Japan	法学文献・判例	-	760	606	669	1,304	4-3月/ログイン回数
朝日新聞聞蔵II ビジュアル	新聞	2,841	2,097	2,364	2,493	3,634	4-3月/ログイン回数
医学中央雑誌Web	医学・看護学文献	65,095	63,533	71,879	75,167	82,090	4-3月/検索回数
化学書資料館	化学参考図書	4,001	2,499	2,808	3,574	3,334	4-3月/アクセス数
ジャパンナレッジ	各種参考図書等	55,440	42,018	64,650	68,817	71,647	4-3月/検索回数
日経テレコン21	新聞	10,812	7,730	5,076	8,492	9,026	4-3月/本文利用件数
ヨミダス歴史館	新聞	1,611	3,430	2,190	6,058	3,290	4-3月/検索回数
ルーラル電子図書館	農学参考図書	1,702	1,476	1,230	589	757	4-3月/記事閲覧回数
和歌ライブラリー	和歌	1,199	847	1,133	748	93	4-3月/ログイン回数
EBSCO Discovery Service	横断検索ツール	-	-	-	-	8,313	1-12月/検索回数

## ■電子ブック

### ■電子ブックの利用状況（閲覧回数）

プラットフォーム	2016	2017	2018	2019	2020
EBSCOhost eBook Collection	-	-	79	62	18
Maruzen eBook Library	818	156	818	344	587
メディカルオンライン・イブックス	40,357	39,480	39,930	36,903	39,386
ProQuest Ebook Central	-	-	8	119	59
Springer eBooks	-	-	-	3,331	3,537

※当該年の1月～12月で集計している。

※統計が入手できたプラットフォーム・期間のみ掲載。

### ■電子ブック契約タイトル数

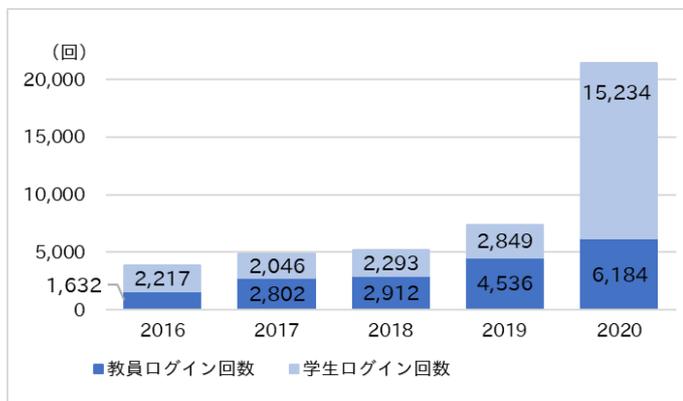
プラットフォーム	和	洋	合計
EBSCOhost eBook Collection	381	57	438
Elsevier ScienceDirect	0	1	1
KinoDen	15	0	15
Maruzen eBook Library	1,330	470	1,800
メディカルオンライン・イブックス	66	0	66
ProQuest Ebook Central	0	105	105
Springer eBooks	0	12,620	12,620
タイトル数合計	1,792	13,253	15,045

※2021年3月31日時点の累積。買い切り分のみ（年間購読型は含まない）

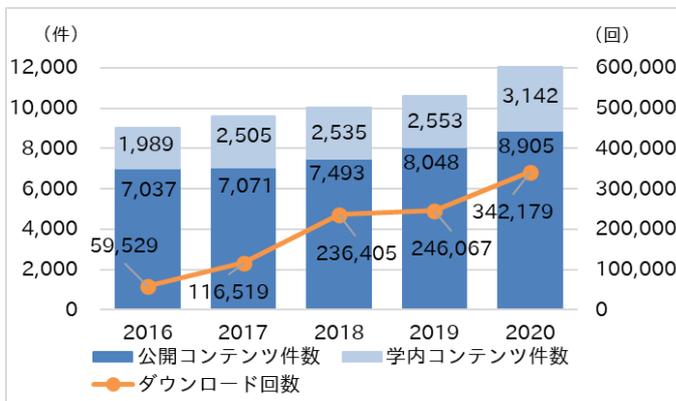
# 統計

## Webサービス

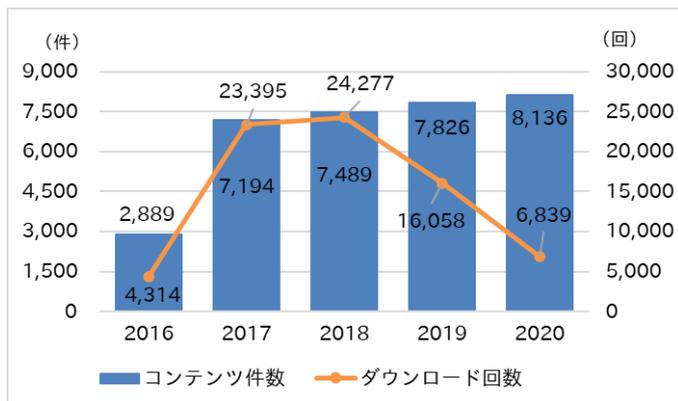
### EZproxy (リモートアクセス)



### 島根大学学術情報リポジトリ (SWAN)



### しまね地域資料リポジトリ (GO-GURa)



※ GO-GURaの公開は2016年11月1日から

### デジタルアーカイブ



※ 2017年度は情報セキュリティインシデント対応のため統計取得不可期間あり

### 本館の『館内施設利用予約』 (Web予約システム)

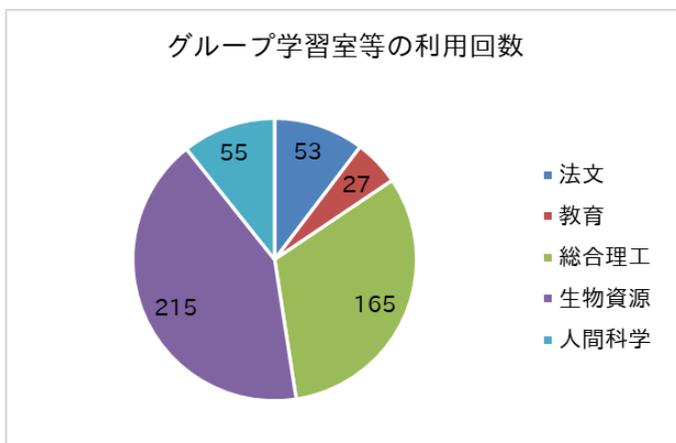
部屋名	総利用時間*1	総開室時間	稼働率[%]*2
グループ学習室1	36時間45分	381時間	9.65
グループ学習室2	9時間30分	381時間	2.49
研究個室1	252時間15分	1482時間	17.02
研究個室2	443時間45分	2262時間	19.62
研究個室3	380時間30分	2262時間	16.82
研究個室4	188時間15分	2262時間	8.32
研究個室5	101時間30分	2262時間	4.49
オンライン会議ブース1	10時間0分	381時間	2.62
オンライン会議ブース2	0時間0分	381時間	0.00
オンライン会議ブース3	6時間0分	381時間	1.57

\*1 総利用時間とは、館内施設を実際に利用した時間を蓄積したもの

\*2 稼働率とは、総利用時間を総開室時間で除算したもの

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い利用受付を停止していた部屋については、研究個室1は2020年10月1日から、グループ学習室1とグループ学習室2は2021年1月25日からそれぞれ利用受付を再開した。

※ オンライン会議ブースは2021年1月25日に新設した。(p.4参照)

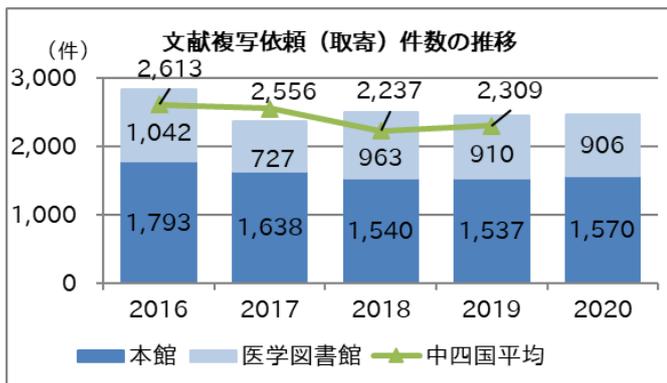
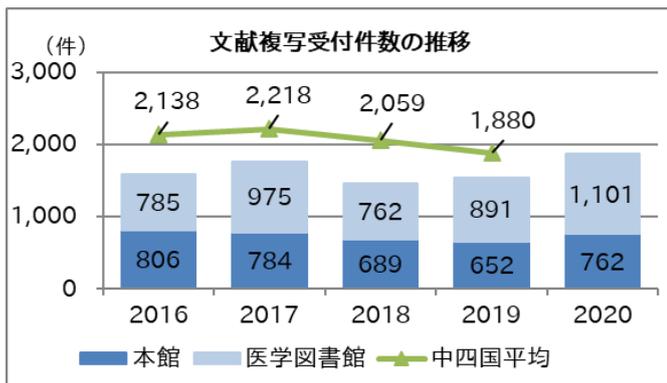


# 統計

## 相互協力

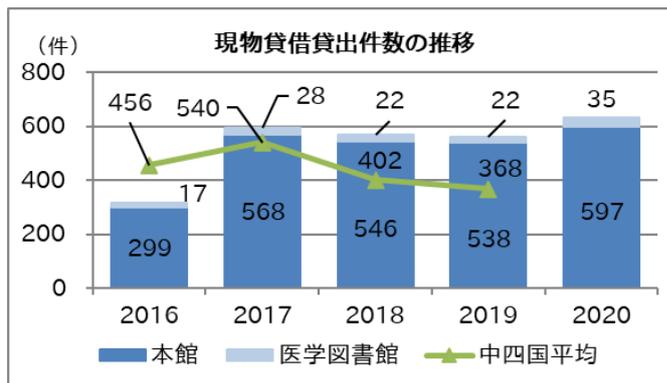
### ■文献複写件数

		2016	2017	2018	2019	2020
本館	受付	806	784	689	652	762
	依頼	1,793	1,638	1,540	1,537	1,570
医学図書館	受付	785	975	762	891	1,101
	依頼	1,042	727	963	910	906
中四国平均	受付	2,138	2,218	2,059	1,880	-
	依頼	2,613	2,556	2,237	2,309	-



### ■現物貸借件数

		2016	2017	2018	2019	2020
本館	貸出	299	568	546	538	597
	借受	376	419	455	503	466
医学図書館	貸出	17	28	22	22	35
	借受	10	2	10	5	42
中四国平均	貸出	456	540	402	368	-
	借受	556	646	542	560	-



### ■県内図書館間の相互貸借（本館）

	貸出冊数					借受冊数				
	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020
島根県立大学（松江）	32	12	22	46	42	10	5	4	5	6
松江高専	17	4	3	5	0	2	0	1	0	0
島根県立図書館	23	53	33	46	38	21	23	24	16	25
県立以外の公共図書館	160	240	262	227	230	12	21	17	27	27
合計	232	309	320	324	310	45	49	46	48	58

### ■松江市立図書館移動図書館の利用状況（本館）

巡回日	新規登録者数	貸出者数	貸出冊数
2020年10月29日（木）	5	12	47
合計	5	12	47

### ■松江市立図書館コーナーの貸出回数（本館）

テーマ	展示期間	展示冊数	貸出回数
図書館コンシェルジュが新入生におすすめする本*1	-	-	-
旅行&冬	2020年11月16日～2021年1月16日	76	28
スキルアップ&図書館コンシェルジュおすすめの本	2021年3月5日～2021年5月7日	103	56
合計		179	84

※ 松江市立中央図書館からの団体貸出（図書館コンシェルジュが選書）  
\*1 新型コロナにより中止

### ■いこうる（男女共同参画図書コーナー）の貸出回数（本館）

テーマ	展示期間	展示冊数	貸出回数
介護・性的マイノリティ・ファッション・働	2020年4月～	100	15
女性に対する暴力・女性文学・政治・人間関	2020年7月～	100	32
SDGs・しごと・男性性・家族・生活	2020年10月～	100	57
性的マイノリティ・環境問題・介護・文学	2021年1月～	100	45
合計		400	149

※ 国立女性教育会館からの団体貸出

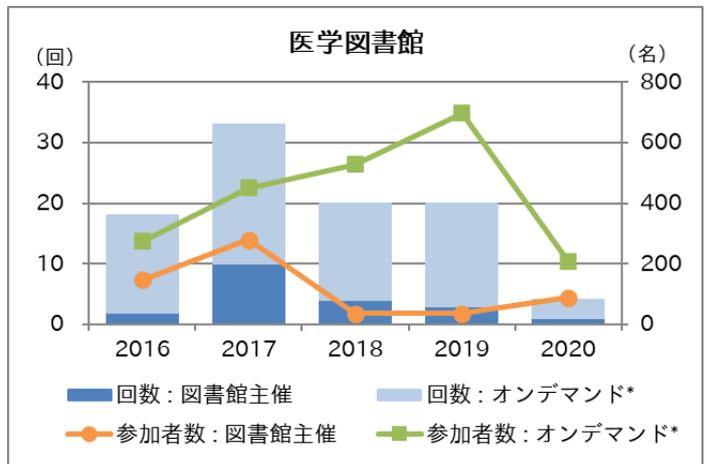
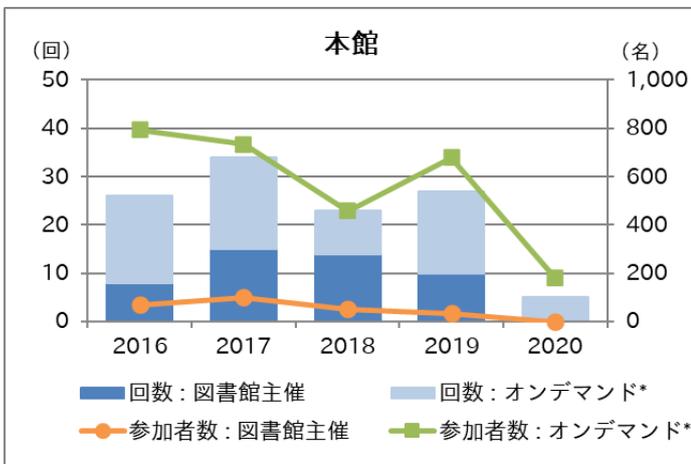
# 統計

## ■講習会

### ■学術情報リテラシー講習会

			2016	2017	2018	2019	2020
本館	図書館主催	回数	8	15	14	10	0
		参加者数	70	100	53	34	0
	オンデマンド*1	回数	18	19	9	17	5
		参加者数	794	734	459	679	180
医学図書館	図書館主催	回数	2	10	4	3	1
		参加者数	147	280	36	36	90
	オンデマンド*1	回数	16	23	16	17	3
		参加者数	275	451	529	698	208
参加総数			1,286	1,565	1,077	1,447	478

\*1 オンデマンドとは、教員と連携して授業内で実施したものや個々の利用者の求めに応じて開催した講習会を指す。



## ■その他

### ■蔵書リユース市（本館）



※2020年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、開催を中止した。

### ■図書館見学・ツアー

実施日	参加者	人数
2020年7月9日	法文学部社会文化学科1回生の一部	19
7月16日	法文学部社会文化学科1回生の一部	18
10月21日	松江市立川津小学校	19
10月28日	法文学部1回生の一部	11

## その他の記録

### ■報道

事項	掲載紙・放送局等（年/月/日）
進学先の大学図書館が利用できない県内出身の学生を対象に一部サービスを提供	カレントアウェアネス-R（2020/5/22）
図書館ホームページで「VR図書館ツアー」、および英語版を公開	文教ニュース（2020/9/27） カレントアウェアネス-R（2020/9/25、 2020/12/28、2021/3/18）
旧制松高100周年記念展示「嵩のふもとに」	NHK（2020/10/5） 山陰ケーブルビジョン（2020/10/5） 文教ニュース（2020/10/26）
企画展示「命の絆展」	NHK（2021/2/8） 読売新聞（2021/2/13） 日本海テレビ（2021/2/18）
留学生と日本人学生のオンライン交流イベント「ただ日本語で話さ だけ@Zoom」を開催	カレントアウェアネス-R（2020/11/19）
梅光学院大学図書館の図書館サポーターとの共同による読書会 「ABD（アクティブ・ブック・ダイアログ）」をオンライン開催	カレントアウェアネス-R（2021/1/19）

### ■講師等

年月日	氏名	発表タイトル等	研修会名等（会場）
2020年9月18日	昌子喜信	新しい読書法で深める読書の世界ーア クティブ・ブック・ダイアローグー	令和2年度島根県隠岐地区 学校司書研修（隠岐島文化会館）
2020年10月16日	目次真也	新型コロナウイルス対応時における島 根大学附属図書館の取り組み	第61回中国四国地区大学図書館研究集会 （オンライン）
2021年2月5日	三村のぞみ	”非来館”でも図書館を身近にーVR図書 館ツアーの試みー	令和2年度関東甲信越地区国立大学図書館 職員研修会（オンライン）

### ■雑誌等での発表・報告

年月日	氏名	タイトル	掲載誌等
2020年12月20日	青柳和仁	島根大学附属図書館デジタルアーカイ ブのIIIF Authentication API導入	カレントアウェアネス No.346 CA1988
2021年3月	昌子喜信	第1部地方篇 32 島根県（分担執筆）	『日本の図書館の歩み1993-2017』 日本図書館協会, 2021.3

## その他の記録

### ■展示貸出の実績

会期	展示名	資料名	資料番号
2020年2月21日（日）～ 4月12日（日）	企画展「松江市につたわる指定文化財」（松江歴史館）	大智度論 巻62	1429858
		同上 巻67	1429859
2020年6月26日（金）～ 8月19日（水）	特別展「松江城大解剖―城郭そして城下町―」（松江歴史館）	堀尾期松江城下町絵図 （複製）	—
2020年7月10日（金）～ 9月6日（日）	企画展「大地に生きる～しまねの災と幸～」（島根県立古代出雲歴史博物館）	出雲国十二郡図	2100797
		小學國語讀本 巻10	2213221
2020年9月18日（金）～ 11月15日（日）	企画展「NARITAKE 松江城藩主松平齊貴」（松江歴史館）	延喜式 50巻	1429148～ 1429197
2020年10月9日（金）～ 12月6日（日）	企画展「編纂1300年 日本書紀と出雲」（島根県立古代出雲歴史博物館）	前賢故實 / 菊池武保著 1巻	0249946
		同上 2巻	0249947
2020年10月10日（土） ～12月6日（日）	生誕170年記念特別展「小泉八雲―放浪するゴースト―」（新宿歴史博物館）	小泉八雲自筆書簡 / Lafcadio Hearn No.6	2228991
		同上 No.12	2228997
		同上 No.29	2229014
		同上 No.30	2229015
		同上 No.32	2229017
		同上 No.33	2229018
		同上 No.41	2229026
同上 No.45	2229030		

### 本館 Main Library in Matsue

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060  
 Tel (0852)32-6083 Fax (0852)32-6089  
 竣工：1978(昭和53)年1月17日  
 増築竣工：1984(昭和59)年12月25日  
 耐震・機能改修：2013(平成25)年2月28日  
 構造：鉄筋コンクリート造3階建、書庫8層  
 面積：6,826㎡  
 席数：560席



### 医学図書館 Medical Library in Izumo

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1  
 Tel (0853)20-2090 Fax (0853)20-2095  
 竣工：1979(昭和54)年3月19日  
 耐震改修：2007(平成19)年12月20日  
 構造：鉄筋コンクリート造3階建  
 面積：1,819㎡  
 席数：218席



SHIMANE UNIVERSITY LIBRARY

Annual Report 2020

島根大学附属図書館年報2020

2021（令和3）年8月発行

発行：島根大学附属図書館